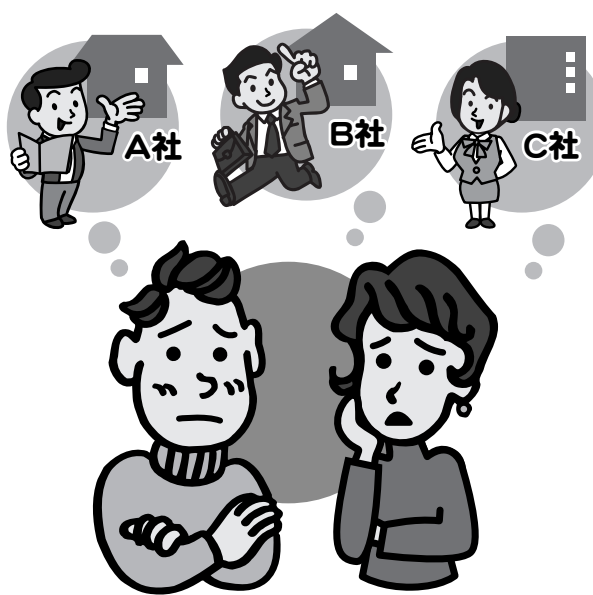


注意点

ゼネコン、ハウスメーカー、不動産業者や電器店など、リフォームを請け負う会社は数多く、その種類、規模、取り組み姿勢はさまざまです。

依頼先を選ぶにあたり特に注意したいのは、会社によって得手、不得手の工事があるということ。ほとんどの会社が「どんなリフォームでも」と謳っていますが、もともとの専門分野が違うため、その会社の特徴や得意とする工事を知り、要望にあわせて候補を選ぶことが大切になります。



大手リフォーム会社

地元ゼネコン同様、担当者は親身に相談ののってくれます。

また、全面改装など大掛かりなリフォームを得意とし、デザインのレベルも高く、インテリアを含めたトータルな提案を期待できます。工事中の近隣への配慮やアフターフォローなど管理体制もしっかりしています。が、その分、費用は高くなります。

設計事務所

制約条件の多いリフォームや専門的な力学計算が必要な工事を得意とします。デザインや間取りなど個性的なリフォームを希望する方におすすです。ただ、設計料(施工費の10~15%)が別途必要です。

工務店(担当者が職人という小規模な会社)

地域に密着しているため、気心の知れたお付き合いや細やかなアフターフォローがも味です。職人の技術が生きる和風建築などの施工を得意としますが、工務店により技術やセンスにはかなりの差があり、過去の施工事例を参考にすると良いでしょう。費用に関しては比較的安価で、コストダウンが可能です。

依頼先選びのポイント5

依頼先を選ぶ基準は、「価格」「近さ」「親身さ」などさまざまですが、ポイントを5つ整理しました。

1 担当者の人柄や資格

まずは、これからお付き合いしていく担当者について。こちらの要望や質問に親身になって聞いてくれるか。設計や施工、見積のポイントをきちんと説明してくれるか。

2 会社の得意分野

設計から施工まで全般を請け負う会社が良いか、設備専門など得意分野に特化した会社が良いか。

3 施工例を見て実力を判断

施工写真を見せてもらったり、実際に手がけた建物を案内してもらおう。

4 見積の安さだけで判断しない

リフォーム内容をしっかり吟味。見積書の書き方で業者の誠実度を判断。

5 アフターサービス

どのようなシステムが、事前に聞いておく。

悪徳リフォーム業者の手口

ぜひ！
知っておきたい

「無料でお宅を〇〇診断します」「近所で工事しています」「おたくの外壁にヒビが入っています。」など、悪徳業者は様々な口実で家を訪ね、専門用語を使って、いかにその工事が必要かを言葉巧みに説明してきます。「今すぐやらないと全部だめになります。」などと不安をあおり、「今日中に契約すれば半額にします。」と魅力的な話もちかけてくることもあります。

少しでもおかしいと思ったら、契約前に必ず弊社まで相談してみてください。万一、悪質な訪問販売によって契約してしまった場合は、契約から8日以内であれば、クーリングオフ制度で契約を解除できますので、慌てず対処してください。

また、長時間にわたる居座りなど強引な勧誘の場合には、消費者契約法により、契約を取り消すことも出来ます。



地元ゼネコン

総合建設会社として公共事業で培った高い技術力を持ち、特に鉄筋を用いた建物の工事を得意とし、また全面改装など大掛かりなリフォームから水周りなど小さな工事まで、幅広いニーズにこたえることができます。

どんなリフォームをしたいか具体的なイメージが固まっていなくても、担当者が一から相談ののってくれ、地域密着ならではのアフターフォローなどに安心感があります。

技のリフォーム

「技のリフォーム」は、地域に密着している優良総合建設企業が協業し、経験豊かな「技」を共有することによってお客様の多様なニーズにお応えします。

特に、豊富な技術者により難易度の高い「リフォーム」工事を得意とし、信頼できる安全性、満足できる品質基準、納得できる価格を提供しています。

高い技術力！



地域に根ざした安心感

各地優良企業の連携

高品質

1級建築技術者	90名
2級建築技術者	32名
1級土木技術者	44名
2級土木技術者	46名